



世界遺産セミナー

“熊野古道と文化的景観”

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部である熊野古道（熊野参詣道）伊勢路について、その歴史的な価値や背景を知って頂くため、講座を行います。



演 題

中世社会における熊野の意義

講 師

山田 雄司 先生

(三重大学人文学部教授)



日 時:平成23年6月12日(日)

午後2時～4時

場 所:東長島公民館

(紀北町紀伊長島区東長島915番地2)

♪♪どなたでも参加できます♪♪

<講師紹介>

山田雄司（やまだ・ゆうじ） 三重大学人文学部教授

静岡県沼津市に生まれる。静岡県立沼津東高等学校卒業、京都大学文学部卒業、亀岡市史編さん室を経て、筑波大学大学院博士課程歴史・人類学研究科史学専攻（日本文化研究学際カリキュラム）修了。三重大学人文学部講師を経て現在三重大学人文学部教授。日本学術振興会特別研究員。博士（学術）。研究分野は、日本中世宗教史、諸信仰史。熊野信仰に造詣が深い

